



## JALグループ、2022年度国内線基本便数計画を決定

～低燃費機材導入により環境負荷低減を促進、沖縄・北海道を中心にネットワークを拡充します～

2022年1月18日

第21103号

JALグループは、2022年度国内線の基本便数計画を決定しました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減便などについては、今後の需要動向を踏まえて順次決定し、お知らせします。

### 【トピックス】

- ◆ JALではエアバスA350-900型機、日本エアコミューター（JAC）ではATR42-600型機の導入を着実に進めていきます。省燃費かつ低騒音という環境性能を兼ね備えた新型機を使用して環境負荷低減に貢献し、JALグループとしての目標である「2050年までにCO2排出量実質ゼロ」の達成に向けて確実に歩んでいきます。
- ◆ 大阪（伊丹）発着路線について、大阪（伊丹）＝鹿児島線、繁忙期は大阪（伊丹）＝沖縄（那覇）線を増便します。
- ◆ 琉球エアコミューター（RAC）の沖縄県内路線について、宮古＝石垣線および沖縄（那覇）＝与那国線を増便します。
- ◆ 2021年度に引き続き、大阪（関西）発着の宮古線、および名古屋（中部）発着の宮古線、石垣線については、繁忙期の季節運航を継続します。また、東京（羽田）発着の沖縄離島路線（宮古線、石垣線、久米島線）についてはJAL便名での運航を継続し、需要動向に応じて運航機材の大型化を実施することで提供座席数を増やします。
- ◆ 北海道エアシステム（HAC）の札幌（丘珠）発着路線について、女満別線、利尻線を増便します。また、夏期ダイヤ期間中に函館での夜間駐機を開始して運航ダイヤの改善と増便を行い、利便性の向上を実現します。（\*1）

JALグループは、お客さまの利便性を高めるとともに、今後も空港・機内においてお客さまと共に常に衛生的で清潔な環境を作り、安全・安心な空の旅を提供してまいります。

（\*1）2022年1月18日付 HAC プレスリリース第 21023 号「2022 年度夏期ダイヤより、札幌（丘珠）発着の利尻線と女満別線を増便、および函館で夜間駐機開始」参照

URL: <https://www.info.hac-air.co.jp/wp-content/uploads/2022/01/HACPRESSRELEASE21023-2-1.pdf>

※以下の計画とスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としております。

なお、以下に記載のない季節毎の増減便、季節運航便につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

**詳細**

**【増便】**

路線	変更期間	便数(往復)/1日	備考	販売開始
大阪(伊丹)=鹿児島	2022年3月27日～4月28日、 5月9日～7月14日、 9月1日～10月29日	7便 ⇒ 8便		1月19日～
大阪(伊丹)=沖縄(那覇)	2022年4月29日～5月8日、 7月15日～8月31日	2便 ⇒ 3便	(*2)	
札幌(丘珠)=女満別	2022年3月27日～	1便/1日 + 週4便 ⇒ 1便/1日 + 週6便	土以外は2便/1日(*2)	
札幌(丘珠)=利尻	2022年3月27日～10月29日	1便 ⇒ 2便	期間中の土・日・祝など 計74日間(*3)	
札幌(丘珠)=函館	2022年10月24日～	6便 ⇒ 7便	(*2)	
札幌(丘珠)=奥尻	2022年3月27日～10月29日	0便 ⇒ 1便	期間中の土・日・祝など 計71日間(*4)	
鹿児島=屋久島	2022年4月28日～5月29日、 9月16日、22日、10月7日	5便 ⇒ 6便	期間中の金・土・日など 計16日間(*3)	
鹿児島=徳之島	2022年3月27日、 4月28日～5月8日、 7月1日～10月10日	4便 ⇒ 5便	期間中の計65日間(*3)	
鹿児島=沖永良部	2022年8月9日、18日	3便 ⇒ 4便		
沖縄(那覇)=与論	2022年7月15日～	1便 ⇒ 1.5便	与論⇒沖縄(那覇) 片道のみ増便(*5)	
沖縄(那覇)=与那国		1便 ⇒ 1.5便	沖縄(那覇)⇒与那国 片道のみ増便	
宮古=石垣	2022年7月15日～	2便 ⇒ 4便	期間中の 月・金・土・日	
		2便 ⇒ 3便	期間中の 火・水・木	

(\*2) 一部運航便数の異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

(\*3) 詳細につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

(\*4) 2021年度冬期ダイヤと同等の運航を継続。

一部運航便数の異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

(\*5) 増便分(JL3866)につきましては、1月20日9:30以降(一部運賃は1月24日9:30以降)の販売開始となります。

【減便】

路線	変更期間	便数(往復)/1日	備考
東京(成田)=大阪(伊丹)	2022年3月27日～10月29日	2便 ⇒ 1便	
札幌(丘珠)=釧路	2022年3月27日～	3便/1日 + 週5便 ⇒ 3便/1日 + 週4便	金・土・日は3便/1日(*6)
札幌(丘珠)=三沢	2022年3月27日～	週4便 ⇒ 週3便	金・土・日 運航(*7)
函館=奥尻	2022年3月27日～10月29日	1便/1日 ⇒ 週5便	月・火・水・木・金 運航(*7)
鹿児島=奄美	2022年6月1日～	8便 ⇒ 7便	(*6)
鹿児島=屋久島	2022年6月1日～6月30日	5便 ⇒ 4便	
奄美=喜界島	2022年3月27日～	3便 ⇒ 2便	
奄美=与論	2022年7月15日～	1便 ⇒ 0.5便	与論⇒奄美 片道のみ減便
沖縄(那覇)=奄美		1便 ⇒ 0.5便	奄美⇒沖縄(那覇) 片道のみ減便(*8)(*9)
沖縄(那覇)=石垣		8便 ⇒ 7.5便	沖縄(那覇)⇒石垣 片道のみ減便
石垣=与那国		3便 ⇒ 2.5便	石垣⇒与那国 片道のみ減便

(\*6) 一部運航便数の異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

(\*7) 2021年度冬期ダイヤと同等の運航を継続。

一部運航便数の異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJAL Webサイトをご確認ください。

(\*8) 2022年7月15日以降の沖縄(那覇)=奄美線(JL3867)につきましては、1月20日9:30以降(一部運賃は1月24日9:30以降)の販売開始となります。

(\*9) 2022年7月15日より運航会社がRACからJACIに変更となります。

以上